

# むらやま・木育プログラム 作り方マニュアル

## 6 マグネット



対象： 幼児～

危険度	<b>2</b>	ノコギリを使う場合は大人の補助が必要 ノコギリ作業が難しい時は輪切りの材料でスタート	30分
難易度	<b>2</b>	おおむね小学校低学年から作業が可能	

◆ 材 料

丸太 or 木の枝、輪切り

装飾用木の実、ウッドビーズ、動眼、ぼんてん、モール、磁石



丸太 or 木の枝



輪切



木の実などのデコレーション



モール



動眼



ぼんてん



ウッドビー



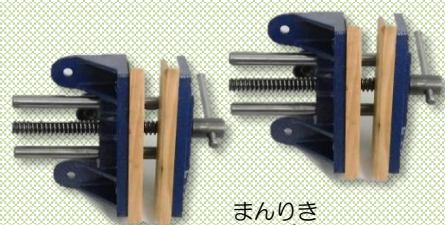
磁石

◆ 道 具

木工用ノコギリ（横引き、粗目）、<sup>まんりき</sup>万力or クランプ、  
手動ドリル（ドリル刃：2.0～2.5mm）、ドリル受木、  
紙やすり（＃120、320、600）、  
木工用接着剤 カラーペン 鉛筆 ハサミ



ノコギリ



まんりき  
万力



手動ドリル



ドリル受木



紙やすり



木工用接着剤



カラーペン



鉛筆



ハサミ

◆ 作り方

- ① 机に木の枝を万力まんりきで固定する。



できれば、キャスターなどの付いていない、安定した台に固定しましょう。

- ② 木の枝をノコギリで、0.5~1.0cm くらいに輪切りにする。



丸太を切るのは大変です。  
10cmくらいの太さが切りやすいです。

③ 紙やすりをかける。



細かい部分は紙やすりを三つ折りにして磨こう。「ザラザラ」を「ツルツル」にしよう。



広い面は、机に紙やすりを置いて、回すように磨くといいよ。



(ザラザラ→ツルツル見本)

④ 先にレイアウトを決めてから、接着剤で木の実などを着ける。



子どもたちの発想に  
任せて、どの木の実を選  
んでも、何個使っても、  
どんな配置にしても、  
自由です♪



速乾性の高いボンドを  
使いましょう。  
子どもたちは乾く前に  
動かしてしまう場合が  
あります。

(部品例) モールの両端にぼんてんを通して、抜けないように固結びします。

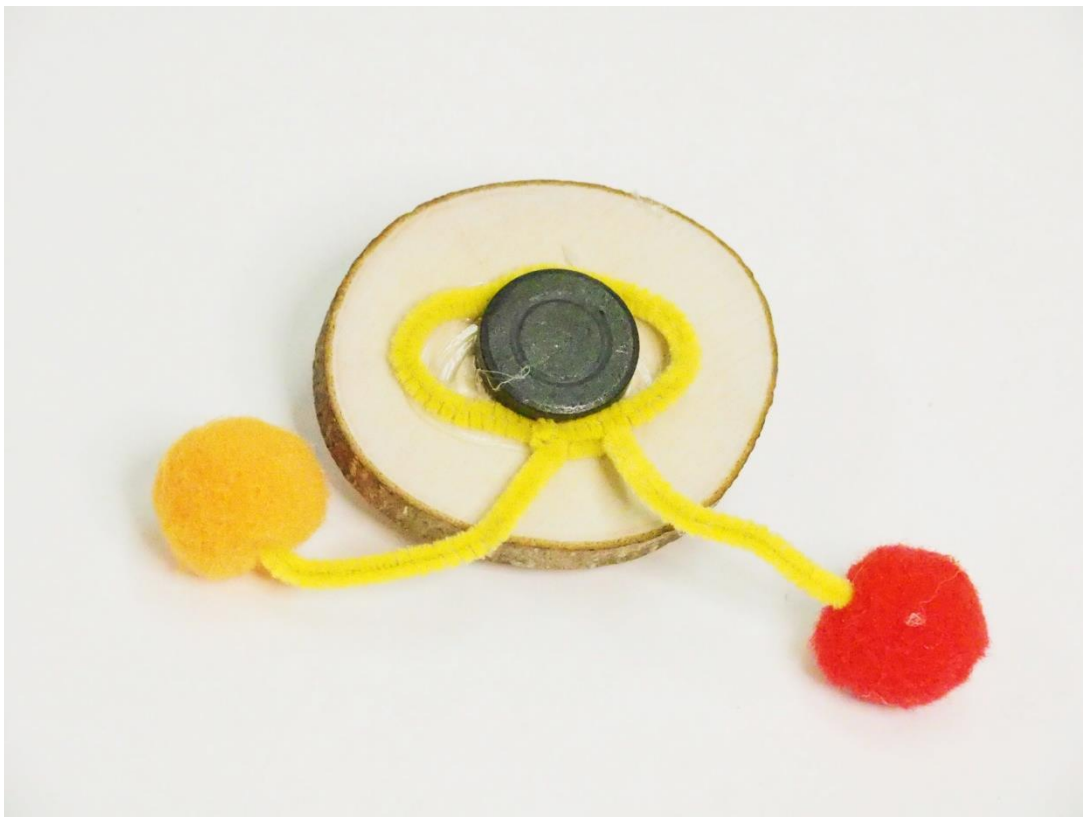


木と触れ合う時間を確保するために、人工物でできた部品は、予め作っておきましょう。



カラフルな素材は、自然物と組み合わせて、子どもたちの興味と創造力を引き出せます。

⑤ 裏面に磁石を接着剤でつける。





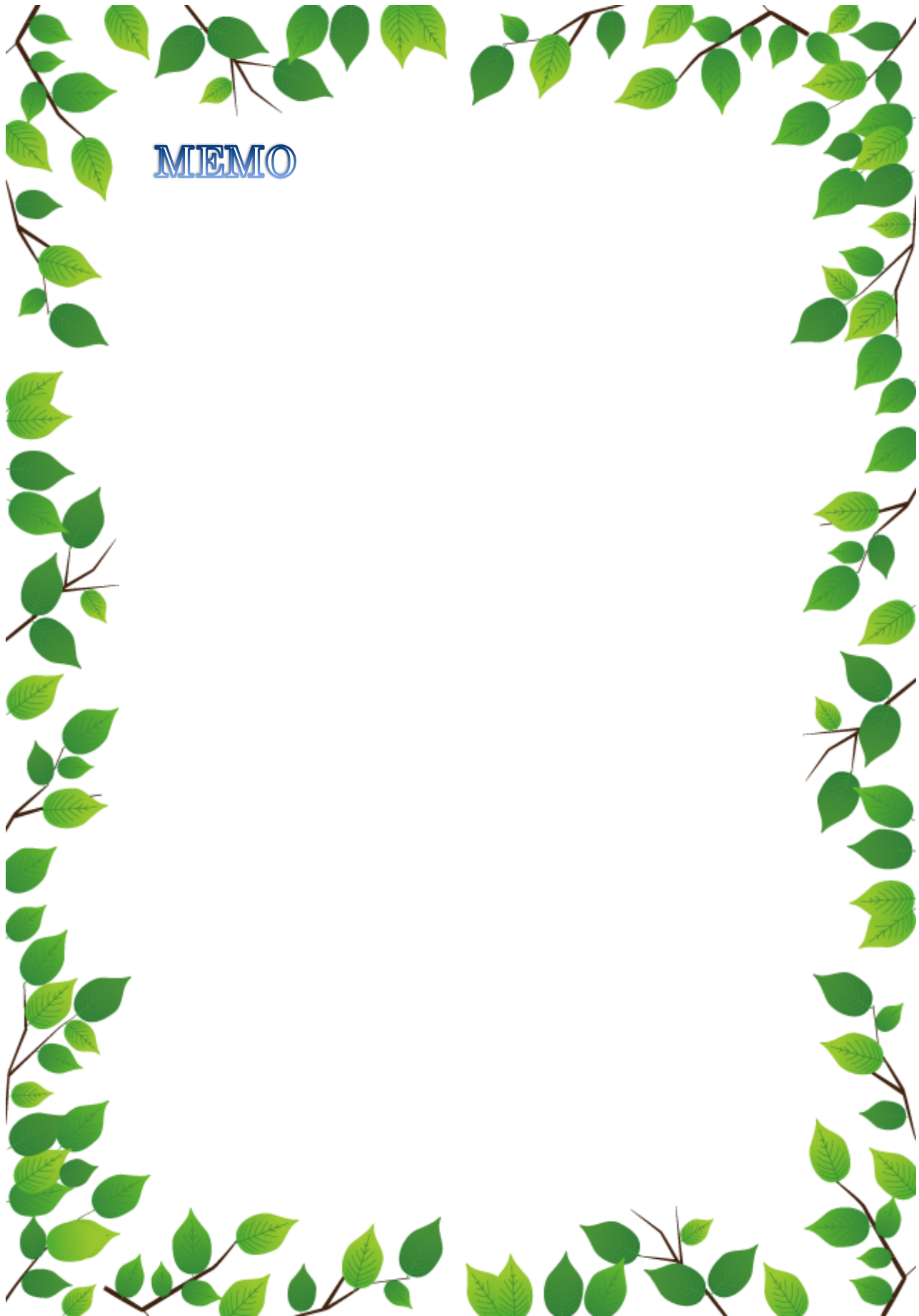


作品が大きい場合、貼り付けたときに落ちないように、磁石の数を増やしましょう。若しくは、磁力が強いものを使いましょう。

完成！



作品例



## やまがた緑環境憲章

— 県民みんなで支える新たな森づくり —

私たちは、

- 1 暮らしや環境を守るため、豊かな森づくりを進めます。
- 2 森や木の文化を見つめ直し、暮らしの中に木を活かします。
- 3 一人一人の力を活かし、森づくりの和を広げます。
- 4 森や自然の大切さを学び、やまがた森林と緑の推進機構の絆を深めます。
- 5 みんなで森づくりを支え、かけがえのない森を未来に贈ります。



**【編集・発行】** 令和6年2月

山形県村山総合支庁産業経済部 森林整備課森づくり推進室  
〒990-2492

山形県山形市鉄砲町二丁目 19 番 68 号

**【問合せ先】**

森づくり担当：TEL 023-621-8156・8248



「やまがた緑環境税」を活用しています